

No. 1605

# みちのくに国営公園

——宮城・川崎町——

蔵王連峰のふところにある釜房ダムの周辺を利用した国営みちのく杜の湖畔公園が一部完成しました。

これは建設省が「豊かな自然とのふれあいを通して人間性の回復向上」をテーマに整備している全国で10番目、東北地方では初めての国営公園です。

8月4日公園入口で第一期整備地区「文化と水のゾーン」の開園式が行われました。「巨石を配した時の広場」や「滝の水を利用した広場」など人気を呼びそうです。

今回公開された「文化と水のゾーン」の他、将来は「健康運動と芝生のゾーン」「憩いの森のゾーン」など、湖面や湖畔を利用した豊かな交流の場をつくり、地元の人々が緑とふれあいながら四季おりおり楽しめる公園として期待されています。

# 海部新総裁を選出

——自民党——

自民党総裁選挙が8月8日東京・永田町の自民党本部で行われました。参院選の大敗で退陣表明した宇野首相の後継総裁に立候補したのは竹下、安倍、旧中曽根、河本四派に推された海部俊樹氏、宮沢、二階堂派による林義郎氏、若手に推された石原慎太郎氏の三人。選挙前から海部氏が優勢で300票をこえることが出来るかが党内情勢を示すポイントとか。

奥野選挙管理委員長が投票結果を発表。結局297票を獲得した海部氏が新総裁に選出されました。

翌9日衆参両院本会議で首相指名選挙が行なわれ与野党逆転した参議院では社会党の土井委員長が首相に指名されたものの衆議院議決優先を決めた憲法67条により衆議院で過半数をとった海部氏が第76代の首相に指名されました。

リクルート事件、消費税、政治改革など独自の政策を発揮できるか注目したいものです。